

2023年(令和5年)4月1日から
2024年(令和6年)3月31日まで

2023年度
(令和5年度)

事業報告・決算報告書



公益財団法人
ベネッセこども基金

2023 年度事業報告書

I. 事業の概要

2023 年度は、中期計画の 3 年目の年。民間財団としての中間支援的な立ち位置であるベネッセこども基金の強みが活きるように、助成事業ではプログラムの改訂に着手しながら団体サポートを最適化し、新しい柱となる自主事業を育てる年。また、活動内容の発信による広報の強化は引き続き行う、と計画していた。

助成事業においては、団体のニーズにあわせて研修や交流施策を増やすなど、事業の後押しや団体同士の横連携を行った。2024 年度に向けて募集したテーマは引き続き 3 テーマ。（「重い病気の子どもの学び支援」「経済的困難な子どもの学び支援」「災害地の子どもの学びや育ちの支援」）

自主事業においては、当財団の強み（教育の知見やノウハウ等）を活かしながら、学校、自治体、NPO、企業等さまざまなセクターとの協業によって開発した学び支援プロジェクトや教育プログラムの展開・普及に取り組んだ。また子どもを取り巻く社会課題の認知を広めるためにシンポジウムを 3 回開催した。

<主な事業実績>

1. 自主事業

(1) 子どもの安心・安全を守るための活動

園児、小学生の安全プログラムのスタンダードを目指すためのベースとなるコンテンツの普及。

① 就学前児対象 防災プログラム

- ・「紙芝居 じしんのときのおやくそく」の全国普及：のべ約 1.3 万部

② 低学齢対象 防犯プログラム

- ・「子どもの安全・安心ハンドブック」の全国普及：のべ約 52.8 万部
- ・講師用プログラム：のべ 2,700 部

③ 高学齢対象 スマホ・ネットの安全活用プログラム

- ・現状に合わせ、冊子、講師プログラムともに内容改訂
- ・「初めてのスマホ安心ガイドブック」：のべ約 70.6 万部
- ・講師プログラム：のべ 2,400 部

(2) 経済的困難を抱える子どもの学び支援

当財団×先進団体で、相互にリソースを補いながら、現場の知見を活かした課題解決ツールの制作・検証・普及などに取り組む。

子どもの学びの質向上

- ・NPO 法人キッズドアと制作した「言葉の力 UP ブック」の一般配布。
全国子どもの貧困・教育支援団体協議会で成果報告会を実施。次年度より教材配布の主管はキッズドアに移管し、より経済困難度が深刻かつ制度の狭間にいる外国ルーツの子どもや児童養護施設の子どもの取り組み。

(3) 重い病気や障がいを抱える子どもの学び支援

① モデル校とのアバターロボットを活用した学びモデルの推進

- ・アバターロボットの活用モデル校は 30 校に増加。活用の担い手となる学校教員は 100 名を超え、特別支援が必要な子ども参画する授業やイベントの事例を 90 事例創出。一般の方向けに成果発表会を 3 回開催。ベネッセこども基金 MeetUp でも成果報告。136 人が参加。

② 音と光の動物園@横浜

- ・横浜みなとみらいホールにて 11 月 23 日に音と光の動物園を開催。自治体に事務局機能を移管して自主的に開催できるようノウハウを移管。

(4) よりよい社会づくりにつながる学び支援

① 【小・中学生・教職員向け】公教育における D&I 教育の推進

体験や対話を通して、多様性への理解や社会と自分の関わりへの「気づき」を促し、主体的に社会に働きかける「きっかけ」を提供する取り組み。

・一社) ダイアログジャパンソサエティ、特非) 学校の話をしよう、との共同事業

・D&I 教育に先進的な 2 自治体 (広島県教育委員会、大阪府教育委員会) との協働で、指導主事にダイアログ・イン・ザ・ダークの体験研修を実施。

・広島県では 80 名、大阪府では 40 名が参加。調査結果からは、障がい理解教育に役立つ気づきがあり、学校指導の実務に活かせると多数が回答。

② 【高校生向け】英語ディベート日本代表チームの選抜と育成、国際大会への派遣

- ・一社) 全国高校英語ディベート連盟国際委員会 (HEnDA)との共同事業
- ・世界大会はベトナムで対面実施。決勝トーナメントには進めなかったが、非英語圏での存在感を発揮。対面実施ならではの各国との交流もできた。次年度に向けた参加生徒の募集では出身校の裾野が広がってきた。

2. 助成事業

(1) 重い病気を抱える子どもの学び支援活動助成

重い病気を抱える子どもの学び支援を行う団体の活動を対象に助成の選定を行った。

助成件数 7件

助成総額 9,894,381円

(2) 経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成

・経済的困難を抱える子どもの学び支援を行う団体の活動を対象に、2024年度より複数年活動を行う団体の選定を行った。

助成件数 6件

助成総額 計 18,658,420円 (初年度)

・前年度に保留とした2021年度より活動を実施していた助成団体の2023年度継続の再選定を行った。

2021年度より継続3年目 件数 1件 金額 計 1,866,000円

・2022年度、2023年度より活動を実施していた助成団体の2024年度の継続の選定も行った。

2022年度より継続3年目 件数 5件 金額 計 10,320,740円

2023年度より継続2年目 件数 6件 金額 計 14,179,777円

(3) 災害地の子どもの学びや育ちの支援活動助成

・「令和6年能登半島地震」で被災した子どもの学びや育ちの支援活動助成緊急助成として、「令和6年能登半島地震」で被災した子どもの学びや育ちを支援する団体の活動を対象に助成を行った。

助成件数 22 団体 (24 事業)

助成総額 11,541,970 円

3. 広報

・ベネッセこども基金 Meetup 開催

「子どもの権利」をテーマに 3 回開催。子どもを取り巻く社会課題を発信。

- ① 12月8日「アバターロボットやメタバースを活用した、子どもの『やりたい!』をかなえるモデル校の実践事例」
- ② 1月27日「子どもアドボカシーの実践～カナダの支援現場から見た子どもの権利保障のあり方とは～」(日本財団・LFA・むすびえ・ちゅらゆいととの共同開催)
- ③ 3月24日「中高生による特性やマイノリティ性に対する当事者研究発表」

・基本ツール(アニュアルレポート、ニュースレター、助成報告書)の制作。

・WebサイトやSNSなどによる定期的な活動報告の発信。

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

(2024年3月31日現在)

理事・監事

職名	常勤 非常勤	氏名	就任(重任) 年月日	担当職務	報酬	現職
代表理事 理事長	非常勤	五十嵐 隆	2023年6月21日	業務の統括	有	国立成育医療研究センター 理事長
代表理事 副理事長	常勤	福原 賢一	2023年6月21日	理事長代理	無	(株)ベネッセホールディングス 特別顧問
理事	非常勤	耳塚 寛明	2022年6月16日	助成事業統括	有	お茶の水女子大学名誉教授
理事	非常勤	小見山 智恵子	2023年6月21日		有	国際医療福祉大学生涯学 習センター 看護部門統括 責任者
理事	非常勤	青柳 光昌	2022年6月16日		有	一財)社会変革推進財団 代表理事専務
理事	非常勤	岡田 晴奈	2022年6月16日		無	(株)ベネッセホールディングス 常務執行役員
理事	非常勤	マセソン美季	2022年6月16日		有	国際パラリンピック委員会 理事

監事	非常勤	尾尻 哲洋	2022年6月16日		有	税理士
----	-----	-------	------------	--	---	-----

評議員

職名	常勤 非常勤	氏名	就任(重任) 年月日	担当職務	報酬	現職
評議員	非常勤	高野 一彦	2022年6月16日		有	関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 教授
評議員	非常勤	宮城 治男	2022年6月16日		有	特定非営利活動法人エティック 創業者
評議員	非常勤	佐久間 貴子	2022年6月16日		無	(株)ベネッセスタイルケア 取締役・常務執行役員

※2024年3月31日現在の助成選考委員数は5名(うち1名は理事が兼任)です。

2. 職員に関する事項

(2024年3月31日現在)

職名	常勤 非常勤	氏名	採用(就任) 年月日	担当職務	報酬	現職
事務局長	常勤	青木 智宏	2018年4月1日	事業統括	有	(株)ベネッセコーポレーションより 出向
職員	常勤	宇野 美奈	2022年4月1日	企画担当	有	(株)ベネッセコーポレーションより 出向
職員	常勤	伊藤 愛	2020年4月1日	企画担当	有	(株)ベネッセコーポレーションより 出向
職員	常勤	平野 かおり	2023年4月1日	企画担当	有	(株)ベネッセコーポレーションより 出向
職員	非常勤	墨田 美由紀	2022年4月1日	企画担当	有	(株)ベネッセコーポレーションより 出向

3. 会議等に関する事項

①理事会

開催 年月日	議 事 事 項	会議の結果
第1回 2023年 5月23日	第1号議案 ・2022年度事業報告・決算承認の件 第2号議案 ・第1回定時評議員会開催の件	全会一致で承認可決 全会一致で承認可決
第2回 2023年 6月21日	第1号議案 ・代表理事(理事長)の選定の件 第2号議案 ・代表理事(副理事長)の選定の件 第3号議案 ・特別寄附金受入の件	全会一致で承認可決 全会一致で承認可決 全会一致で承認可決

	<p>第4号議案 ・「経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成」助成団体(CLACK)の継続助成承認の件</p> <p>第5号議案 ・2024年度「重い病気を抱える子どもの学び支援活動助成」募集要項承認の件</p> <p>第6号議案 ・「災害助成」におけるチャレコミとの協働の件</p>	<p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>確認事項有りのため次回理事会で継続審議</p>
<p>第3回 2023年 9月22日</p>	<p>第1号議案 ・「災害助成」におけるチャレコミとのパートナー契約締結の提案</p>	<p>全会一致で承認可決</p>
<p>第4回 2023年 11月7日</p>	<p>第1号議案 ・2024年度「重い病気を抱える子どもの学び支援活動助成」助成団体承認の件</p> <p>第2号議案 ・2024年度「経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成」募集要項の承認の件</p> <p>第3号議案 ・2022、2023年度「経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成」助成団体の継続審査の承認の件</p>	<p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p>
<p>第5回 2024年 1月15日</p>	<p>第1号議案 ・特別寄附受入の件</p>	<p>全会一致で承認可決</p>
<p>第6回 2024年 2月8日</p>	<p>第1号議案 ・「令和6年能登半島地震で被災した子どもの学びや育ちの支援活動助成」承認の件</p>	<p>全会一致で承認可決</p>
<p>第7回 2024年 3月4日</p>	<p>第1号議案 ・「令和6年能登半島地震で被災した子どもの学びや育ちの支援活動助成」承認の件</p>	<p>全会一致で承認可決</p>
<p>第8回 2024年 3月5日</p>	<p>第1号議案 ・2024年度「経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成」助成団体承認の件</p> <p>第2号議案 ・2022、2023年度「経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成」助成団体継続承認の件</p> <p>第3号議案 ・2023年度 収支予算書の補正の件</p> <p>第4号議案 ・2024年度 事業計画及び予算の件</p> <p>第5号議案 ・2024年度「災害助成」募集要項承認の件</p>	<p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p>
<p>第9回 2024年 3月27日</p>	<p>第1号議案 ・「令和6年能登半島地震で被災した子どもの学びや育ちの支援活動助成」承認の件</p>	<p>全会一致で承認可決</p>

③ 評議員会

開催 年月日	議 事 事 項	会議の結果
<p>定時評議員会 2023年</p>	<p>第1号議案 ・2022年度事業報告・決算承認の件</p> <p>第2号議案</p>	<p>全会一致で承認可決</p> <p>全会一致で承認可決</p>

6月16日	・五十嵐隆理事選任の件 第3号議案 ・福原賢一理事選任の件 第4号議案 ・小見山智恵子理事選任の件	全会一致で承認可決 全会一致で承認可決
-------	---------------------------------------------------------------	----------------------------

4. 許可、認定、承認、証明等に関する事項

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備考
該当なし			

5. 契約に関する事項

契約年月日	契約相手先	契約の概要
2023年4月14日	(特非) 学校の話しよう	障がい理解教育の教員研修の検証
2023年4月6日	(株) GROP	業務委託に関する個別契約書
2023年4月1日	(特非) キッズドア	日本語ワークショッププログラム
2023年5月30日	(株) リバネス	中高生の当事者研究の業務委託契約
2023年5月1日	(特非) ポケットサポート	病気療養児支援者全国ネットワーク開発
2023年6月12日	IIHOE「人と組織と地球のための国際研究所」	子ども支援の資源調査と助成テーマ策定についてのアドバイス業務委託契約
2024年1月15日	大阪府教育委員会	障がい理解教育等における教育・研究の連携協定
2024年3月31日	(一社) ニューメディア開発協会	「病気療養の子どもがアバターロボットで学校生活に参画し『笑顔』になる。学び、体験のモデル拠点校支援事業」プロジェクトの協業
2024年2月1日	(株) ヘアビット	安全教育に関する業務契約
2024年3月31日	子どもの未来サポートオフィス	助成事業に関する業務委託契約

6. 寄附金に関する事項

相手先	寄付目的	寄付金額 (円)	備考
(株) e-ネット・ホレーション	事業費・運営費	150,000,000	現金：定例寄附
	事業費	2,593	現金：e-Shelf 募金
(株) e-ネット・ホレーション顧客	事業費	495,456	現金：たまひよ 1円募金
	事業費	2,324,748	現金：努力賞募金
(株) e-ネット・ホレーション社員	事業費	1,195,500	現金：社員給与天引
(株) e-ネット・ホレーション役員	事業費	9,000	現金：役員給与天引
(株) e-ネット・ホレーション社員	事業費	3,000	現金：社員給与天引
(株) e-ネット・ホレーション株主	事業費	1,290,000	現金：株主優待寄附

サントリービバレッジサービス(株)	事業費	332,908	現金：自販機募金
ハネッセ社員募金	事業費	51,500	現金：社員募金
ハネッセ子ども基金・募金口	事業費	7,100	現金：個人からの匿名寄附
指定寄附 中垣健様	事業費	200,000	現金：シンガポール日本人学校 73 年生の会代表

7. 行政庁（内閣府）からの指示事項

指示年月日	指 示 事 項	履行状況
該当なし		

8. 税法上の収益事業の有無

該当なし

9. その他重要事項

該当なし

10. 事業報告の附属明細書

なし

2023 年度決算報告書

2023年4月1日～2024年3月31日（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

I. 貸借対照表

貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	74,712,663	66,307,650	8,405,013
貯蔵品	0	78,292	△78,292
流動資産合計	74,712,663	66,385,942	8,326,721
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
事業積立資産	334,020,036	344,990,710	△10,970,674
特定資産合計	334,020,036	344,990,710	△10,970,674
(3) その他固定資産			
什器備品	176,660	200,750	△24,090
その他固定資産合計	176,660	200,750	△24,090
固定資産合計	334,196,696	345,191,460	△10,994,764
資産の部合計	408,909,359	411,577,402	△2,668,043
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	29,363,249	17,683,020	11,680,229
預り金	86,665	65,876	20,789
流動負債合計	29,449,914	17,748,896	11,701,018
2 固定負債			
負債の部合計	29,449,914	17,748,896	11,701,018
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	334,020,036	344,990,710	△10,970,674
指定正味財産合計	334,020,036	344,990,710	△10,970,674
(うち特定資産への充当額)	(334,020,036)	(344,990,710)	(△10,970,674)
2 一般正味財産	45,439,409	48,837,796	△3,398,387
正味財産の部合計	379,459,445	393,828,506	△14,369,061
負債及び正味財産合計	408,909,359	411,577,402	△2,668,043

II. 正味財産増減計算書

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	166,882,479	159,102,022	7,780,457
受取寄付金	5,711,805	5,792,389	△80,584
受取寄付金振替額	161,170,674	153,309,633	7,861,041
雑収益	1,595,289	245,166	1,350,123
受取利息	4,731	4,731	0
雑収益	1,590,558	240,435	1,350,123
経常収益計	168,477,768	159,347,188	9,130,580
(2) 経常費用			
事業費	148,477,768	139,347,188	9,130,580
渉外費	705,654	476,438	229,216
会議費	1,782,213	992,911	789,302
報酬	2,695,111	2,552,288	142,823
制作費	3,398,014	46,200	3,351,814
原稿料	1,110,032	1,050,800	59,232
監修料	55,000	55,000	0
普及宣伝費	1,720,021	2,843,962	△1,123,941
法定福利費	4,256,930	4,022,566	234,364
給料手当	25,097,852	24,211,305	886,547
旅費交通費	9,842,072	4,087,993	5,754,079
通信運搬費	2,507,996	2,410,571	97,425
減価償却費	24,090	24,090	0
消耗品費	419,972	236,638	183,334
印刷製本費	4,055,019	7,620,379	△3,565,360
諸謝金	1,349,176	366,411	982,765
租税公課	1,800	12,800	△11,000
支払負担金	13,613,448	13,821,880	△208,432
支払助成金	66,461,288	63,964,841	2,496,447
委託費	8,190,216	10,374,061	△2,183,845
新聞図書費	85,014	120,284	△35,270
研修費	1,106,850	0	1,106,850
雑費	0	55,770	△55,770
管理費	23,393,631	21,623,943	1,769,688
研修費	163,288	0	163,288
制作費	1,987,700	1,430,440	557,260
原稿料	344,080	457,380	△113,300
役員報酬	800,000	800,000	0
委託費	6,469,595	6,492,706	△23,111
支払手数料	440,360	487,665	△47,305
渉外費	37,742	86,506	△48,764
普及宣伝費	0	11,880	△11,880
法定福利費	1,064,226	1,005,642	58,584
給料手当	6,274,460	6,052,825	221,635
会議費	243,552	232,508	11,044
旅費交通費	13,300	29,980	△16,680
通信運搬費	399,091	266,797	132,294
消耗品費	397,756	617,242	△219,486
図書新聞費	134,390	179,374	△44,984
印刷製本費	572,404	649,015	△76,611
光熱水料費	253,438	323,888	△70,450
賃借料	1,844,699	1,855,604	△10,905
保険料	5,000	5,000	0

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
租税公課	4,860	4,780	80
支払負担金	1,747,386	349,363	1,398,023
雑費	196,304	285,348	△89,044
経常費用計	171,871,399	160,971,131	10,900,268
評価損益等調整前当期経常増減額	△3,393,631	△1,623,943	△1,769,688
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△3,393,631	△1,623,943	△1,769,688
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貯蔵品廃棄損	4,756	0	4,756
貯蔵品廃棄損	4,756	0	4,756
経常外費用計	4,756	0	4,756
当期経常外増減額	△4,756	0	△4,756
税引前当期一般正味財産増減額	△3,398,387	△1,623,943	△1,774,444
当期一般正味財産増減額	△3,398,387	△1,623,943	△1,774,444
一般正味財産期首残高	48,837,796	50,461,739	△1,623,943
一般正味財産期末残高	45,439,409	48,837,796	△3,398,387
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	150,200,000	161,996,000	△11,796,000
受取寄付金	150,200,000	161,996,000	△11,796,000
一般正味財産への振替額	△161,170,674	△153,309,633	△7,861,041
一般正味財産への振替額	△161,170,674	△153,309,633	△7,861,041
当期指定正味財産増減額	△10,970,674	8,686,367	△19,657,041
指定正味財産期首残高	344,990,710	336,304,343	8,686,367
指定正味財産期末残高	334,020,036	344,990,710	△10,970,674
III 正味財産期末残高	379,459,445	393,828,506	△14,369,061

正味財産増減計算書内訳表

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公1	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	146,882,479	20,000,000	166,882,479
受取寄付金	5,711,805	0	5,711,805
受取寄付金振替額	141,170,674	20,000,000	161,170,674
雑収益	1,595,289	0	1,595,289
受取利息	4,731	0	4,731
雑収益	1,590,558	0	1,590,558
経常収益計	148,477,768	20,000,000	168,477,768
(2) 経常費用			
事業費	148,477,768	0	148,477,768
渉外費	705,654	0	705,654
会議費	1,782,213	0	1,782,213
報酬	2,695,111	0	2,695,111
制作費	3,398,014	0	3,398,014
原稿料	1,110,032	0	1,110,032
監修料	55,000	0	55,000
普及宣伝費	1,720,021	0	1,720,021
法定福利費	4,256,930	0	4,256,930
給料手当	25,097,852	0	25,097,852
旅費交通費	9,842,072	0	9,842,072
通信運搬費	2,507,996	0	2,507,996
減価償却費	24,090	0	24,090
消耗品費	419,972	0	419,972
印刷製本費	4,055,019	0	4,055,019
諸謝金	1,349,176	0	1,349,176
租税公課	1,800	0	1,800
支払負担金	13,613,448	0	13,613,448
支払助成金	66,461,288	0	66,461,288
委託費	8,190,216	0	8,190,216
新聞図書費	85,014	0	85,014
研修費	1,106,850	0	1,106,850
管理費	0	23,393,631	23,393,631
研修費	0	163,288	163,288
制作費	0	1,987,700	1,987,700
原稿料	0	344,080	344,080
役員報酬	0	800,000	800,000
委託費	0	6,469,595	6,469,595
支払手数料	0	440,360	440,360
渉外費	0	37,742	37,742
法定福利費	0	1,064,226	1,064,226
給料手当	0	6,274,460	6,274,460
会議費	0	243,552	243,552
旅費交通費	0	13,300	13,300
通信運搬費	0	399,091	399,091
消耗品費	0	397,756	397,756
図書新聞費	0	134,390	134,390
印刷製本費	0	572,404	572,404
光熱水料費	0	253,438	253,438
賃借料	0	1,844,699	1,844,699
保険料	0	5,000	5,000
租税公課	0	4,860	4,860
支払負担金	0	1,747,386	1,747,386
雑費	0	196,304	196,304

正味財産増減計算書内訳表

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公1	法人会計	合 計
経常費用計	148,477,768	23,393,631	171,871,399
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△3,393,631	△3,393,631
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	△3,393,631	△3,393,631
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貯蔵品廃棄損	4,756	0	4,756
貯蔵品廃棄損	4,756	0	4,756
経常外費用計	4,756	0	4,756
当期経常外増減額	△4,756	0	△4,756
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△4,756	△3,393,631	△3,398,387
税引前当期一般正味財産増減額	△4,756	△3,393,631	△3,398,387
当期一般正味財産増減額	△4,756	△3,393,631	△3,398,387
一般正味財産期首残高	6,660,756	42,177,040	48,837,796
一般正味財産期末残高	6,656,000	38,783,409	45,439,409
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	130,200,000	20,000,000	150,200,000
受取寄付金	130,200,000	20,000,000	150,200,000
一般正味財産への振替額	△141,170,674	△20,000,000	△161,170,674
一般正味財産への振替額	△141,170,674	△20,000,000	△161,170,674
当期指定正味財産増減額	△10,970,674	0	△10,970,674
指定正味財産期首残高	344,990,710	0	344,990,710
指定正味財産期末残高	334,020,036	0	334,020,036
III 正味財産期末残高	340,676,036	38,783,409	379,459,445

Ⅲ. 財務諸表に対する注記

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
事業積立資産	344,990,710	0	10,970,674	334,020,036
合 計	344,990,710	0	10,970,674	334,020,036

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
事業積立資産	334,020,036	(334,020,036)	(0)	(0)
合 計	334,020,036	(334,020,036)	(0)	(0)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
什器備品	240,900	64,240	176,660
合 計	240,900	64,240	176,660

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
目的達成による指定解除額	161,170,674
合 計	161,170,674

IV. 附属明細書

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載しているため、省略する。
2. 引当金の明細
引当金が存在しないため省略する。

V. 財産目録

財 産 目 録

2024年 3月31日 現在

(単位：円)

	貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			74,712,663
	普通預金	みずほ銀行	運営資金として	74,712,663
流動資産合計				74,712,663
(固定資産)				
基本財産				
特定資産	事業積立資産	みずほ銀行	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金	334,020,036
その他固定資産	什器備品	ドリーロボット2台	公益目的事業に使用	176,660
固定資産合計				334,196,696
資産合計				408,909,359
(流動負債)	未払金	ベネッセコーポレーション他	2023年度経費未払分	29,363,249
	預り金	源泉所得税		86,665
流動負債合計				29,449,914
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				29,449,914
正味財産				379,459,445

※ 「監査報告書」

2024 年 5 月 15 日

公益財団法人ベネッセこども基金
理事長 五十嵐 隆 殿

公益財団法人ベネッセこども基金

監事 尾原 哲海 

監査報告書

私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの当法人の事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する同法第99条第1項の規定並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び使用人等から財産の状況及び職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は当法人の財産及び正味財産増減の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

以上